

競技注意事項

1. 本競技会は2018年度（財）日本陸上競技連盟競技規則及び本大会規定により運営する。

2. 招集について

①招集場所は補助競技場入口付近とする。

②招集時刻は、その競技開始時刻を基準とし下記のように定める。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック 競技	競技開始 25分前	競技開始 15分前
フィールド競技	競技開始 40分前	競技開始 30分前
棒 高 跳	競技開始 50分前	競技開始 40分前

③2種目に出場し、競技時間や招集時間がかさなっている場合は、あらかじめ本人が文書を添えて申し出ることで用紙は競技者係に準備される。（競技者係はその旨を流しプロに記載し連携を図る）

④競技者は招集開始時刻に招集所に集合し点呼を受ける。その際、ナンバーカード・スパイクピンの長さ（走高跳は12m以下、その他は9m以下、先端が鋭利なもの不可）・衣類および競技場内への持込物品等の点検を受けたあと、係員の指示で入場する。

⑤招集完了時刻に遅れた選手は当該種目を棄権したものとして処理する。

⑥四種競技については最初の種目のみ招集所で行うが、2種目目以降の種目については、トラック種目は10分前、フィールド種目については20分前に現地に集合すること。また、前の種目を棄権した者は次からの種目には出場できない。

3. 競技運営について

①トラック競技の走路順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載の番号で示す。

②トラック競技のスタートについては『イングリッシュコマンド、不正スタートをした者は1回で失格』とする。但し、1年生のスタートは『イングリッシュコマンド、2回目以降に不正スタートをした者が失格』とする。

③トラック競技のスタートにおいて「オン ユア マークス」、または「セット」の合図の後に、音声や動作（号砲の前のピクつきも含む）その他の方法で他の競技者を妨害した場合、警告（イエローカード）が与えられる（記録挑戦会には、持ち越しされない）。警告は2回目でその種目のみ失格とし、競技会からは除外されない。（他の種目には出場できる）

④リレー競技のマーカーは1箇所とし、各自で準備した粘着テープ等を使用する。（競技規則第170条⑪）なお、使用したマーカーは前走者が撤去すること。

⑤リレーチームの編成（オーダー用紙提出）は、招集開始時刻1時間前までに記録室に提出する。

⑥競技場内での助力については禁止とする。（他は競技規則144条②を適用する。）

⑦短距離走では、競技者の安全のためフィニッシュライン到達後も自分に割り当てられた走路を走ること。

⑧競技前の跳躍・投擲練習は、競技役員の指示によって行うこと。

⑨2種目以上の競技に同時に出場するときは、審判長の判断で、フィールド競技については1ラウンドに一度、（走高跳・棒高跳については各試技に一度）試技順を変更して出場することができる。

⑩フィールド競技のマーカー（主催者が準備したもの、または承認したもの）は、2個まで置くことができる。このようなマーカーが準備されない場合は粘着テープを使用してもよい。（競技規則180条③）

⑪四種競技の競技順は、男子（110mH・砲丸投・走高跳・400m）女子（100mH・走高跳・砲丸投・200m）とする。

⑫ウォーミングアップは全て補助競技場で行うこと。補助競技場での投てき練習は、コーンで仕切られた投てき練習場のみとする。（9時まではトラックでのウォーミングアップを許可する）

⑬バーの上げ方は次の通りとする。

男子走高跳	1m30 練習	1m35	～1m70 まで	5cm ずつ	1m73 以上	3cm ずつ
女子走高跳	1m15 練習	1m20	～1m45 まで	5cm ずつ	1m48 以上	3cm ずつ
男子棒高跳	2m00 練習	2m00	～2m70 まで	20cm ずつ	2m80 以上	10cm ずつ
男子四種競技	1m25 練習	1m30	～1m50 まで	5cm ずつ	1m53 以上	3cm ずつ
女子四種競技	1m15 練習	1m20	～1m35 まで	5cm ずつ	1m38 以上	3cm ずつ

- ⑭競技に使用する用器具は、棒高跳用ポール以外は全て主催者が用意したものを使用しなければならない。
また、練習用としても個人の用器具を競技場内に持ち込んではいけない。
- ⑮フィールド種目については3回の計測を行う。ただし、2回目以降の記録が1回目の記録に達しない場合は計測しないことがある。

4. その他

- ①選手は南北出入口を使用するとともに、本部前の通行は禁止する。
- ②競技の応援は全てスタンドから行うこと。スタンド前部の柵に立ったり座ったりしての応援は禁止する。
また、選手のメインスタンドからの応援は禁止する。
- ③勝手に公園外に出たり、他校生とのトラブルになるような行為は厳禁。その他マナーの悪い行動は慎むこと。
- ④ゴミは各自が各校で持ち帰ること。
- ⑤不審者や不審な行為を見つけた場合はすみやかに近くの競技役員に連絡すること。